



さとう まこと
佐藤 真

交差点の改良、陥没事故防止など
市道の安全確保の推進を

市内下水道の緊急点検箇所は

答弁 口径1 m以上の下水道管を調査し、異常はなかった

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 八潮市の事故を踏まえて、道路陥没事故を防ぐための方策は。

答 下水道管の計画的なカメラ調査を実施し、不具合が発見された場合は、速やかな改修工事を行う。人による調査ができない場合は、潜水式ドローンや浮流式ドローンなどを使用して調査を行う。

問 日高陸橋下の交差点は、川越方面への右折レーンを、秩父方面への右折レーンに間違えやすい。右折標示の改善は。

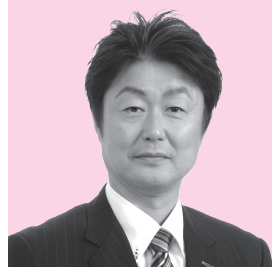
答 右折レーンに入る手前の位置で、各行き先と誘導矢印の路面標示により交通誘導を図る。

問 冬季に凍結などで見にくくなってしまいうカーブミラーがある。改善の方法は。

答 昨年度から特殊コーティングで曇り止め機能付きのミラーを採用している。点検を実施して、危険箇所の対応に取り組む。



日高陸橋北側の通行区分（○は正、×は誤）



おおさわ ひろゆき
大澤 博行

健幸のまちの推進について

歯科口腔保健の重要度の認識は

答弁 歯の健康を維持することがとても大切である

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 健幸のまちの推進における食に関する取り組みと今後の展開は。

答 最小限の塩で素材自体が持つおいしさを十分に引き出す「おいしい減塩」や、食べ慣れた食品を備えておくことが災害発生時の安心につながる「ローリングストック法」を普及啓発していく。

問 歯科口腔保健に関する認識と課題は。

答 「妊娠・乳幼児期」、「児童・思春期」、「青年・壮年期」及び「高齢期」全ての世代に歯科検診の受診を推奨し、歯科医師会などの関

係機関と連携して歯科検診の重要性等を啓発していく。

問 歯科口腔保健に関する取り組みと、今後の展開は。

答 ライフステージ別に取り組むべき内容を整理した講演、歯周疾患検診、幼児のフッ素塗布などを実施予定。また、歯科口腔保健の推進に関する条例の制定、施行を通じ口腔の健康保持に取り組むとともに、定期的に歯科検診を受けることの重要性を啓発し、生涯、自分の歯で暮らしていけるよう、支援していく。